



学校教育目標

「開 拓」創 造・協 力・根 気・健 康

# 西陵だより



学校だより

No. 3

令和7年11月6日  
札幌市立西陵中学校

## 令和7年度 全国学力・学習状況調査 本校の結果の概要

3年生を対象に4月に実施された全国学力・学習状況調査（国語・数学・理科・生徒質問調査）について、本校の調査結果が提供されましたので、その分析及び課題と改善の方向性を報告させていただきます。

国語・数学・理科においては、多くの領域において「全国平均をやや下回る」または「全国平均を3ポイント以上下回っている」結果となりました。また、質問調査結果から、札幌市学校教育の「基盤」である、「人間尊重の教育」を推進し、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めてまいりたいと考えます。また、本校生徒の長所をさらに伸ばすことができるよう、今後も子ども自身が課題に対して主体的に探究し、自分の考えをもちながら学び続けられるような取組をしてまいります。

### <生徒質問調査の結果>

○全国・全道・札幌市平均と比較して肯定的な（望ましいと考えられる）回答の比率が高い項目

| 質問事項  |                                                                           | 肯定的な回答（％） |      |      |      |
|-------|---------------------------------------------------------------------------|-----------|------|------|------|
|       |                                                                           | 本校        | 札幌市  | 全道   | 全国   |
| 8     | 人が困っているときは、進んで助けていますか                                                     | 96.9      | 90.0 | 90.4 | 90.9 |
| 10    | 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか                                       | 76.5      | 72.8 | 70.5 | 73.2 |
| 13    | 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか                                                 | 84.3      | 78.1 | 76.9 | 79.2 |
| 29(1) | あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができますか                     | 86.7      | 86.5 | 86.3 | 83.6 |
| 29(3) | あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する（図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる）ことができますか       | 70.3      | 66.4 | 64.4 | 63.3 |
| 29(4) | あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができますか             | 86.8      | 83.4 | 81.3 | 76.6 |
| 31    | 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか | 72.6      | 62.1 | 64.5 | 63   |
| 32    | 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか                           | 85.2      | 76.5 | 77.5 | 77.7 |
| 37    | 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか                              | 78.1      | 72.8 | 73.5 | 74.8 |
| 38    | 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか                    | 87.5      | 81.1 | 83.6 | 83.8 |
| 42    | 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか                           | 81.2      | 75.6 | 77.2 | 77.3 |

・項目8～13は、規範意識、人間尊重の教育、達成感に係る質問です。今後も本校生徒の良い点をさらに伸ばしていけるよう、日常的に声掛け等をしてまいります。項目29はICTを活用した学習状況に係る質問です。ICTを効果的に活用してきた成果が表われているのがうかがえます。項目31～38は課題探求的な学習に係る質問です。今後も子ども自身が課題に対して主体的に探究し、自分の考えをもちながら学び続けられるような取組をしてまいります。項目42は自治活動に係る質問です。学級などにおける特別活動に対する生徒の積極的な姿勢がうかがえます。

○全国・全道・札幌市平均と比較して肯定的な（望ましいと考えられる）回答の比率が低い項目

| 質問事項 |                                                                     | 肯定的な回答（％） |      |      |      |
|------|---------------------------------------------------------------------|-----------|------|------|------|
|      |                                                                     | 本校        | 札幌市  | 全道   | 全国   |
| 1    | 朝食を毎日食べていますか                                                        | 83.6      | 89.7 | 89.3 | 91.2 |
| 2    | 毎日、同じくらいの時間に寝ていますか                                                  | 76.5      | 79.2 | 79.1 | 81   |
| 7    | 将来の夢や目標を持っていますか                                                     | 57.8      | 65.5 | 66.4 | 67.5 |
| 14   | 友達関係に満足していますか                                                       | 83.6      | 89.6 | 90.4 | 91.4 |
| 23   | 新聞を読んでいますか                                                          | 2.4       | 6.1  | 6.3  | 5.7  |
| 24   | 読書は好きですか                                                            | 60.9      | 68.0 | 64.0 | 61.6 |
| 25   | これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか                               | 71.9      | 76.2 | 75.7 | 75.7 |
| 26   | 地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがあります（習い事は除く） | 25.0      | 26.0 | 28.3 | 29.5 |

項目1・2は基本的生活習慣に係る質問、項目7・14は達成感、幸福感等に係る質問です。札幌市学校教育の「基盤」である、「人間尊重の教育」を推進し、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを進めてまいります。項目23～25は学習習慣、学習環境等に係る質問です。札幌らしい特色ある学校教育のテーマの1つである「読書」について、今後も指導を継続してまいります。項目26は地域や社会に関わる活動状況等に係る質問です。今後も継続して声掛けをしてまいります。

## <全国学力・学習状況調査の結果概要及び改善の方向などについて>

### ≪記号の意味≫

|            |                         |          |
|------------|-------------------------|----------|
| (△) 上回っている | 正答率が、全国平均を3ポイント以上上回っている |          |
| ほぼ同程度      | (◇) やや上回っている +3%以内      | ←全国平均正答率 |
|            | (◆) やや下回っている -3%以内      |          |
| (▼) 下回っている | 正答率が、全国平均を3ポイント以下下回っている |          |

## 【国語】

### 本校の概要

#### 【領域】

#### 「言葉の特徴や使い方に関する事項」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている

#### 「話すこと・聞くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。

#### 「書くこと」

- ◆全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている

#### 「読むこと」

- ◇全国平均と同程度である。

### 今回の調査における課題

- 文脈に即して漢字を正しく使うこと
- 資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること
- 相手の立場に立って表記を確かめて、文章を整えること

### 改善の方向

- 文脈に即して漢字を正しく使う指導の充実
- 自分の立場や考えが明確になるように話の構成を考えることを通して、自分の考えを形成することや、それが聞き手に分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるような指導の充実
- スピーチであれば、聞き手の話の受け止め方や理解の状況を捉えて表現を工夫したり、資料や機器を用いて自分の考えが分かりやすく伝わるように工夫することができるような指導の充実

## 【数学】

### 本校の概要

#### 【領域】

##### 「数と式」

◇全国平均とほぼ同程度であるがやや上回っている。

##### 「図形」

◆全国平均とほぼ同程度であるがやや下回っている。

##### 「関数」

▼全国平均を下回っている。

##### 「データの活用」

▼全国平均を下回っている。

### 今回の調査における課題

●目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明すること。

●ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明すること。

●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。

●不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。

### 改善の方向

○授業で式変形の問題に取り組む際には、どのような形にしたらいかが見通しをもたせたり、半端な表現にとどまっているものなどを取り上げたりして、説明を洗練させていく場面を設定する。

○証明の方針を立て、わかっていることや必要な関係性を見出す場面を設定するなど、仮定から結論を導く推論の過程を数学的に表現できるよう指導する。

○具体的な事象の中の2つの数量について、理想化したり単純化したりすることによって、それらの関係を1次関数とみなし、変化や対応の様子を考察する場面を設定する。

○実際に多数回の試行によって得られた確率と場合の数を基にして求めた確率とを関連付けて、求めた確率を実感を伴って理解できるよう指導する。

## 【理科】

### 本校の概要

#### 【領域】

##### 「エネルギー」

◇全国平均とほぼ同程度だが、上回っているものもある。

##### 「粒子」

◇◆全国平均とほぼ同程度だが、上回っているものや下回っているものもある。

##### 「生命」

◇全国平均とほぼ同程度だが、下回っているものもある。

##### 「地球」

▼◆全国平均を下回っている、またはやや下回っている

### 今回の調査における課題

●示されている条件などから実験結果を予想し説明することや、示されている実験結果を考察しわかることを表現すること。

●単元によって、正答率に差がみられること、特に「地球」の単元の問題に対する正答率が低いこと。

●水の中の生物の呼吸に関する知識。

### 改善の方向

●実験前に結果を予想し交流する時間、結果について考察したことを交流する時間などを十分に取り、課題の予想・結果・考察の一貫した説明ができるようにする。

●「地球」の単元において、観察や実験を行いながら探求的な課題を主体的・協働的に学習する時間を十分に確保する。